

両神山山行報告

【山行日】2020年 11月 15(日) 快晴

【集 合】岩舟支所P AM 4:00

【費 用】マイカー1台 : 1,700円

【メンバー】CL:鈴木、SL齊藤、石澤、
清水カ、鶴見、並木、吉田

【コースタイム】岩舟支所 P4:00=上落合橋
P6:40/7:00~八丁峠 7:50/8:00~西岳 8:45/8:55
~東岳 9:40~両神山 10:10/10:30~東岳
11:05/11:50~八丁峠 13:35/13:45~上落合橋
14:15/14:25=岩舟支所 P18:40

当初の月例山行計画では妙義山の予定だったが、妙義山は第四石門付近で大規模崩落のため入山禁止となり、代替山行として両神山八丁尾



根コースを計画した。このコースも志賀坂峠から八丁トンネルまでの林道が、去年の台風19号の影響で通行止めになっており、秩父市側からのみ通行ができる。岩舟支所を4時に出発し、いつもの道を通って熊谷市に出て国道140号線を通って秩父市に向かう。最後のトイレを道の駅「大滝温泉」で済ませ、滝沢ダムの中津大橋手前から右に県道210号線に入る。渓谷沿いの狭い道だが、舗装されていて走行には何の問題もなく走れた。

上落合橋の駐車スペースに着くとすでに満車

で、奥の道路との間に車を止める。準備を整え、ストレッチを行ってから出発する。駐車スペースの反対側に登山口があり、ポストに登山届を入れて登山道に入る。ナメ滝が美しい沢沿いの道を登り、やがて沢を離れて左手の尾根を急登する。

ひと汗かいたころ炭焼き跡の平らな場所で休憩し、衣服調整と水分補給を行う。暗い植林帯から自然林に変わり、落ち葉を踏みしめながら登るが、まだ紅葉が残っていてとても美しい。登りついたところが八丁峠で、一段上のベンチで休憩しリンゴをいただく。

八丁峠を後に、いよいよ八丁尾根の縦走が始まる。西岳0.8KMの標識に従って進むと、いきなりクサリ場が現れる。ここから行蔵峠までは小ピークを二つほど超えるが、クサリ場を6ヶ所くらい越えて行く。行蔵峠から急下降し、鞍部から少し長いクサリに取りつく。



ガレた岩場なので落石に注意しながら登り、登りついたピークが西岳の山頂である。天気は快晴で



展望が良く、皆さんに登ってきた感想を聞くと「超楽しい」と頼もしい返事。小休止してミカンでのどを潤し、記念写真を撮ったら東岳に向かう。西岳からは急角度で下ってゆき、下り切るまでに3本の鎖を使用する。ここから20mくらいのクサリ場を直登するが、先行のパーティーがいて待たされる。若者5人のグループだが、岩場の登りに慣れてなく少々時間がかかる。これまで順調に進んできたが、クサリ場や難所のたびに待たされることになる。竜頭神社の奥社祀られたピークに

出て、クサリを頼りに岩場を下ると、いよいよ東岳の登りに取り付く。何か所かのクサリ場を超えて行くが、先行グループに待たされるので皆さん

は余裕の表情。鎖を頼りにグングン高度を上げて行き、傾斜が緩くなってヤセ尾根を緩やかにたどると東岳山頂に着く。大勢の登山者が休憩しており、若者のグループも休憩したので我々はそのまます山頂へ向かう。東岳からはようやく岩場から解放され、樹林の尾根を歩くようになる。小ピークを3つばかり越え、最後にやさしいクサリ場を二本登って左に進むと両神山頂に飛び出す。山頂には両神神社の奥の院が建ち、狭い山頂に登山者がひしめき合っていた。奥の院をバックに記念写真を撮り、山頂脇の岩場で休憩し果物や菓子



をいただく。それぞれが写真を撮り、展望を楽しみ、20分ほど過ごしたら下山する。下山は往路を戻り、東岳でランチタイムとする。登りの時は大勢の登山者がいたが、人がいなくてテーブルとベンチが



空いていて超ラッキー。早速うどんを作り、てんぷらをトッピングして熱々をいただく。

里芋のサラダや味タマゴ、たまり漬けなどが並び、今日も豪華な山ご飯をいただいた。

ランチが済んだら下山し、往路を戻って上落合橋を目指す。若者たちはランチを食べている間に下山したので、もう降りたと思ったら竜頭神社の登りで追いついた。また待ちながら後をつけて行くが、西岳の登りでバテ者が出たらしく、「先に行ってください」と道を譲られた。

西岳で休憩したが追いついてくることは無く、かなりバテてしまったようである。我々は順調に下り、八丁峠で最後の休憩を取りS 藤さんの大きなミカンなどを食べてのどを潤した。

八丁峠からは危険箇所が無く、皆さんも余裕が出て会話が弾み快調に降りてゆく。無事に上落合橋に着き、皆さんの嬉しそうな笑顔が弾ける。靴を履き替えたらず岐路につき、溪谷添いの道を行く。朝は薄暗くて気づかなかったが、溪谷の紅葉が素晴らしく女性たちは歓声を上げていた。途中、写真を撮っている人達は何人も居て、ここは紅葉の名所なんだと気付かされた。国道140号線に出ると車の台数が多くなり、信号のたびに待たされる。秩父市内に入ると渋滞がひどくなり、ナビに従って迂回して走るが、皆野寄居有料道路入口で渋滞していた。1時間早く下山出来、余裕で道の駅「はなぞの」へ寄れると思ったら5時5分前で直売所は入れなかった。その先の道の駅「かわもと」も閉まっていた、トイレだけ済ませて帰路につき、岩船支所に予定よりは少し早く帰着出来た。